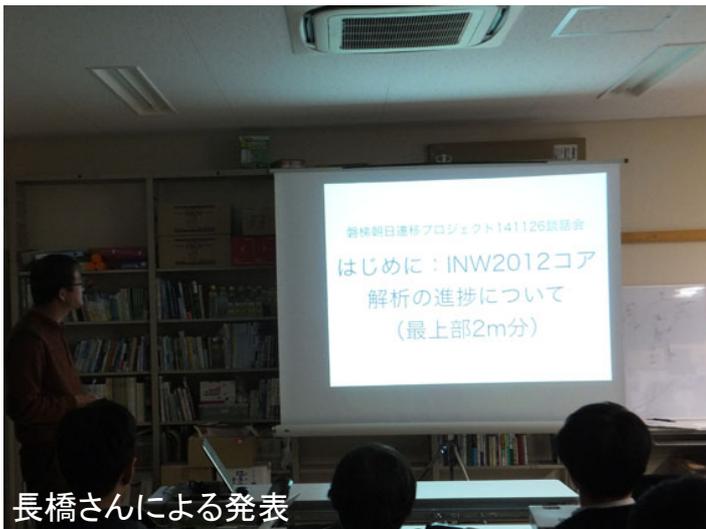


第4回談話会報告

プロジェクトの今年度第4回目の談話会が2014年11月26日（水）に開催されました。プロジェクトのメンバー、大学院生・学類生など33名が参加しました。

今回は「猪苗代湖堆積物関係」についての発表と議論というテーマで、世話人の長橋さんからの趣旨説明に続いて3名の演者からの発表があり、それに対するコメンテーターからのコメント、最後に総合討論という形で進められました。「猪苗代湖湖底堆積物の化学的特徴—とくに湖底堆積物の地中水形成との関わりから(長橋良隆・中澤なおみ)」では、湖底堆積物コアのX線分析顕微鏡等による分析結果が示され、コメントは環境放射能研究所の高瀬つぎ子さんからでした。「猪苗代湖の湖底堆積物コア試料から抽出した地中水の水質特性について(第二報)—2012年と2013年に掘削したコアの深度2mまでの結果について—(藪崎志穂)」は長橋さんらによる発表と同様のコアから抽出した水の分析結果が示され、コメントは柴崎さんからでした。「猪苗代湖における過去約1700年間の水質変化—INW2012コア上部2mの年代分析および珪藻化石群集から—(廣瀬孝太郎)」は2012年のコア上部2mから得られた珪藻化石に基づく当時の猪苗代湖の水質変化が示され、コメントは難波さんからでした。2012年と2013年に得られたコアから興味深いデータが次々と得られており、それらをまとめて猪苗代湖の変遷が解明される日が一步近づいたかな、との印象を持ちました。世話人の長橋さん、発表者とコメンテーターの皆さんに改めて感謝申し上げます。



長橋さんによる発表



藪崎さんによる発表



柴崎さんによるコメント



廣瀬さんによる発表